

# 二中の木

学校報  
第3号  
H27/05/09



能代市立  
能代第二中学校  
TEL52-5138

◇二中生に期待する！◇

## 『志』をもつとどうなる?

誇れ、二中生!

去る四月二十一日付、秋田さきがけ新聞「くらし欄」の連載、「歌い継ぐ校歌」を読んだでしょうか。まだの皆さんは、職員室そばNIEのコーナーに記事を掲示していますので是非呼んでください。

記事で、能代二中の校舎は昭和二十四年の能代大火に見舞われ、分校を焼失し、物資が不足する状況下で一年半後に新校舎が完成したことが紹介されています。

当時生徒だった6期生の原田真志さんが、「寄せ集めの材料で造った校舎には、新しい感じはまったく受けなかった。それでも校歌を歌うと、ここから次の歴史を刻むぞという気持ちになった。校舎の引っ越し初日に教室から見上げた空は、日の光青空にみぎりわたり、と空はく日という歌詞の通りだった。」と振り返っていらっしやいます。「校歌について多くの学校で取材し

て来ましたが、能代二中ほど校歌への熱い思いを語られる卒業生の数が多い学校はありませんでした。」とは、来校した記者さんの感想。

三年生は確かな足跡を

人と伝統に支えられている二中を感じます。伝統ある学校とはどんな学校のことをいうのでしょうか。

学校創立からの年数ではない気がします。後に続く後輩に何かを残してやりたいという気持ちや、何代にも渡って先輩から後輩に引き継がれていくことが伝統です。三年生の皆さんとは何なのでしょうか。



やがて引き継ぐ二、一年生へ

さて、二年生と一年生の皆さんにお願いがあります。これからの三年生の頑張り的一部始終を目をそらすことなく、しっかりと見届けてください。そして、生徒会、部活動などで先輩方をサポートなどで先輩方がないかを考え見つけに行ってください。伝統を引き継ぐとは、そうした積極的な姿勢があって初めてできることだと思えます。三年生になるためにウオーミングアップを今からスタートさせてください。引き継ぐべき能代第二中学校の誇りと伝統とは、自主不屈 友愛の精神。



### ◇めざす生徒像◇

- (1) 『自主』  
自らを鍛え、志を打ち立てようとする生徒
- (2) 『不屈』  
課題に気づき、乗り越えようとする生徒
- (3) 『友愛』  
仲間との関わりに辛さを感じ、仲間の役に立ちたいと願う生徒

志は自らを鍛える

### あの坂本龍馬が考える志とは?

いったん志を抱いたら、事が成し遂げられるための方法だけを考え進まなければならない。いやしくも、できなかった時の言い訳を苦しくない。  
仮に成し遂げることができなくても、努力が真剣であれば志は朽ちることなく、さらに強固となる。  
～一部編集～



目標や、なりたいた姿を定めて努力し続けることが「志」をもつということ。二中生の志は、「めざす生徒像」と「校訓」に表現されています。さて、あなた自身の、どんな自分になりたいのかという「志」は定まっていますか？

ありがとうございます!

二中に対する地域の期待や頼もしい応援を感じずにはいられないこの頃です。

○佐々木容子さん  
職員室前廊下に生け花のコーナーがあります。頻りに学校を訪れて生けていただいています。  
○出戸老人クラブ  
今井、山田、佐藤さんが三百枚の雑巾を届けてくださいました。